再開　１１：１５

（議長）
それでは休憩を閉じて再開致します。
次に、大門議員の発言を許可致します。

「大門議員」
議長。

（議長）
大門議員。

「大門議員」
え一、公約における子育て支援策について質問致します。
町長は公約として、中学校の制服購入費、修学旅行費の補助及び保育園の完全無料化を掲げております。これらの施策は、子育て世代の経済的負担を軽減すると共に、安心して子どもを育てられる環境づくりにも、つがるも、繋がるものと考えております。
そこで、次の３点について伺います。
１点目、三つの子育て支援策について、現在の検討状況と実施に向けて、どの様な課題があるのか伺います。
２点目、各施策を実施する場合、どの程度の予算が必要となるのか。また、その財源について、どのように考えているのか伺います。
３点目、各施策について、いつ頃からの実施を目指しているのか、現時点での実施時期の見通しについて伺います。

「町長」
議長。

（議長）
町長。

「町長」
え一大門議員からの町長公約における三つの子育て支援について、現状の検討状況や実施に向けた課題、予算額や財源、実施時期についての、おーついて、え一３点のご質問にお答えを致します。
本件のうち、学校教育に関わる事項につきましては、本来、教育長からご答弁申し上げる内容でございますが、いずれも私が町民の皆様とお約した、お約束した公約ですので、わた、私から一括してご答弁を申し上げます。

初めに所信表明で申し上げ、えー、えー、述べさせて頂きました様に、子どもへの投資は町の未来への投資という考えの元、子育て支援策を町政の主要課題と位置づけ、教育委員会と連携を図りながら、スピード感をもって検討を進めて参りました。

公約に掲げた三つの子育て支援のうち、え一先行して、え一今定例会に、中学校修学旅行費補助及び保育料助成事業の補正予算を提出しており、国の重点支援地方、地方創生臨時交付金を財源に実施したいと考えております。また、制服購入費補助につきましては、令和９年度入学者を対象とした実施に向け、現在、え一制度設計等について検討を進めている状況です。

実施に向けた課題でございますが、特に次年度以降の修学旅行費補助につきましては、えっ語学力の向上や海外での経験を通じて、江差を外から見つめ直す、し、視野を養う機会となるよう海外への修学旅行も含め検討する事としており、行先や日程などの、お、大幅な変更が想定されます事から、あ、学校や保護者、旅行事業者との丁寧な調整がこれまで以上に必要になるものと認識しております。

え、次に、各施策を実施する場合の予算につきましては、先程、お一申し上げました、補正予算の事業費でいきますと、修学旅行費補助で、えー、しゅう、い、１，１９１万４千円。え一保育料助成は、あー４月から遡及し、来年３月迄の見込みで、えー６０５万５千円となっておりますが、今後の予算額につきましては、制服の価格、修学旅行の行先、保育料は世帯の所得状況などにより、毎年変動がある為、明確にお示しは出来ませんが、えぇ新たな中期財政運用方針及び財政基盤の強化策に基づきながら、事務事業の見直し等により、え一継続的に、各う、各施策を進める為の、必要な予算の確保に努めて参りますので、ご理解をお願い致します。

（議長）

以上で大門議員の一般質問を終わります。

次に出﨑議員の発言を許可致します。出﨑議員。

（議長）

暫時休憩。

ちょっと、暫時休憩致します。

休憩　１１：１９

再開　１１：２０

（議長）

え一休憩を閉じて再開致します。

えー、ち、町長より、あの一答弁の修正をしたいって事ですので。

えー、町長。

「町長」

えー、大変申し訳ございません。先程、おー、大門議員のご質問に対しまして、修学旅行費補助として、えぇ今回、えーこの後、おーご審議頂く補正予算で、修学旅行費補助で、１，１９１万４千円と申し上げましたけれども、１９１万４千円の誤りでございますので訂正させて頂きます。よろしくお願い致します。

（議長）

大門議員よろしいですか。

（議長）

はい。